



わたしたちはグッドガバナンス認証を更新しました

認定NPO法人 日本IDDMネットワーク



団体ウェブサイト <https://japan-iddm.net/>

主な活動内容

1型糖尿病患者は、いったん発症すると一日数回のインスリン注射等を一生打ち続けなければなりません。私たちは、患者・家族への正しい情報提供(“希望のバッグ”の送付、セミナー開催等)、患者・家族の療養環境や医療・福祉的な支援制度の改善のための政策要望、大規模災害時の患者・家族支援、療養相談、社会啓発等に取り組んでいます。そして最終ゴールである1型糖尿病の根絶を目指し、その研究費助成にも取り組んでいます。



〈1型糖尿病患者の母親〉

子どもが、昨年1型糖尿病を発症してパニックになりましたが、日本IDDMネットワークの『希望のバッグ』を取り寄せて、1型糖尿病について色々勉強し、子ども自身が自分の病気について友達などに説明することもできるようになりました。感謝しています。

信頼のマーク

中長期的な計画に基づき運営を行っている

財務が健全である

寄付金の使途を報告している

労務管理は法律に準拠している

不正を防止する仕組みがある

※このような内容について第三者が書面と訪問によって確認しています。

評価されたポイント

1型糖尿病が治る未来に向けて、患者会・難病支援団体・糖尿病関連の学会など、専門的なネットワークがあります。特に情報発信と啓発活動に優れています。毎年のサイエンスフォーラムの開催や広報資料の発行を通して、病気への理解を深め、社会課題としての注目を集めています。白書には寄付金の使途、研究助成等の成果も分かり易く報告され、説明責任を果たしていく姿勢が見えます。

グッドガバナンス認証とは



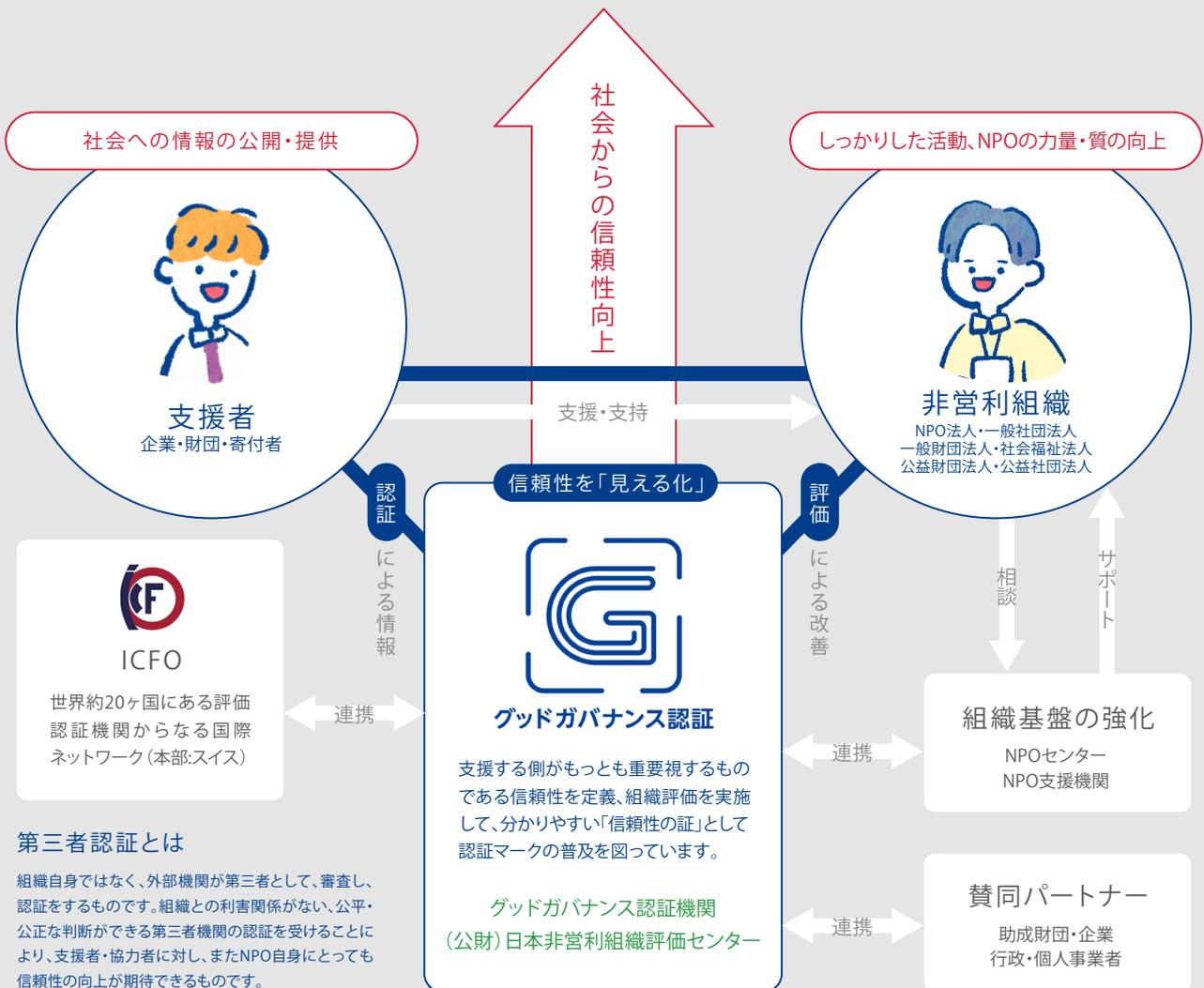
グッドガバナンス認証

グッドガバナンス認証、それは非営利組織の「信頼性」を意味します。「学びと創造」「市民参加と連携・協働」「社会的責任と信頼」「自立と自律」の4領域28基準について、書面と評価員による訪問評価によって判断します。この28基準を満たし、外部委員で構成された認証審査委員会を経てグッドガバナンス認証が取得できます。



これまでのグッドガバナンス認証団体一覧はこちら

非営利組織の信頼性向上につながるグッドガバナンス認証制度のしくみと活用



第三者認証とは

組織自身ではなく、外部機関が第三者として、審査し、認証をするものです。組織との利害関係がない、公平・公正な判断ができる第三者機関の認証を受けることにより、支援者・協力者に対し、またNPO自身にとって信頼性の向上が期待できるものです。

(公財)日本非営利組織評価センター(JCNE)は、非営利組織の組織評価を行う日本で初めての第三者審査機関です。



グッドガバナンス認証機関
(公財)日本非営利組織評価センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11-2 日本財団第二ビル3階
TEL:03-6457-9721 (平日9:30~17:30)
<https://jcne.or.jp>

Supported by THE NIPPON FOUNDATION